

給食だより

平成29年度1月号 大泉第二中学校



あけましておめでとうございます。新しい一年の始まりです。
本年もみなさんの健やかな成長と健康を願って、給食室一同、力を合わせて「安全で安心なおいしい給食」を心を込めて作ります。どうぞよろしくお願ひします。
さて、1月24日から30日は「全国学校給食週間」です。みなさんの体と心の成長を支えている給食について考えてみましょう。

全国学校給食週間とは

全国学校給食週間は、学校給食の意義や役割などについて理解と関心を高め、より一層の充実をはかることを目的として定められました。

学校給食は、戦争により中断していましたが、アメリカのLARA（アジア救済公認団体）等の物資援助で再開されました。昭和21年12月24日に給食物資の贈呈式が行われ、この日を「学校給食感謝の日」と定め、後に冬休みと重ならない1か月後の1月24日～30日が「全国学校給食週間」となりました。



学校給食週間〈24日(火)～30日(月)〉

今年の学校給食週間は、給食の歴史を振り返ります！

24日：明治22年／山形県の小学校で貧しい子どもたちを対象に無償で提供された昼食が日本で最初の給食といわれています。

25日：昭和25年／アメリカからの小麦粉の寄贈を受け、都市部でパン中心の完全給食が開始されました。

26日：昭和40年／ソフト麺（スパゲティ）が給食で使われ始めました。

29日：昭和51年／米飯給食が開始されました。

パンの時代と比べてメニューの種類が増えてきました。

30日：現在／栄養バランスがよく、地場産物や郷土料理などが取り入れられた献立になっています。



◇9日(火) **お正月・人日の節句**

七草ご飯・松風焼き・けんちん汁

7日の**人日の節句**にちなんで、七草の中から“すずな(かぶ)・すずしろ(大根)・せり”を使って七草ご飯を作ります。今年1年の健康を願ってしっかり食べましょう。



◇10日(水) **鏡開き**

麦入りご飯・味噌肉豆腐・こんにゃく入りおかか和え・白玉みたらし餅

11日は**鏡開き**です。鏡開きにちなんで、**みたらし餅**を作ります。鏡餅は、年神様へのお供え物ですが、年神様が宿るところだとも考えられているそうです。年神様の力が宿った鏡餅をいただき、1年の無病息災を願ひましょう。

◇15日(月) **小正月**

あずきご飯・魚の薬味焼き・ごま和え・さつまいもの味噌汁

元日は**大正月**、1月15日は**小正月**と呼ばれています。小正月には、無病息災を祈って**小豆粥**を食べる風習があり、給食では**小豆ご飯**を作ります。小豆のように赤い色の食べものは邪気を払うと考えられています。

◇19日(金) **食育の日**(毎月19日)

ライス・モチコチキン・ハワイアンサラダ・ロングライススープ

今月の食育の日は、“**ハワイ**”がテーマです。

日本人にもおなじみの観光地ですが、ハワイとは、ハワイ島・オアフ島・マウイ島など多数の島々からなる**ハワイ諸島**のことで、アメリカ合衆国の一州です。ハワイは多種多様な文化が混在しています。伝統料理は「ハワイアンフード」、移民によってもたらされた食べ物は「ローカルフード」と呼ばれています。

給食では、日系人から広まったハワイのローカルフード“**モチコチキン**”やパイナップルを使ったドレッシングでサラダを作ります！

◇22日(月) **進路応援メニュー**

かつ丼・冬野菜の味噌汁

3年生の進路を応援して、縁起を担いで**かつ丼**を作ります！

自分に「勝つ」、試験に「勝つ」という言葉にかけて「かつ丼」ですが、試験当日の朝は、消化が良く、脳のエネルギー源になるご飯やパンを中心にした消化の良い食事がおすすめです。

